

ふるさととくぢ

花尾八幡宮 (島地)



出雲大社周防分院 (島地)



大銀杏

妙見神社
(八坂)

船路八幡宮 (船路)



宇氣比神社分社 (八坂)



人丸様
(八坂)



宇氣比神社本社
(八坂)

熊野神社 (堀)



出雲神社 (堀)



須賀神社
(山古祖)



お旅所集会所
で大抽選会



平岡神社 (深谷)

神様の姿
が...

山根八幡宮
(伊賀地)



荒神様
(堀)



お接待に
大抽選会

水神様
八雲神社
(堀)



三坂神社
(岸見)



鬼は〜外!
福は〜内!



◀三坂神社
の狛犬

目次

- 里山だより・とくぢ満喫食べ歩き...2P
- とくぢで輝く・集落支援員だより...3P
- 行政だより・徳報...4P
- 行事カレンダー・図書館だより...5P
- こんにちは! 赤ちゃん
- 里山レシピ・とくぢコミスクだより...6P



(2019年1月末現在)

2月3日
節分行事が徳地各地で
開催されました!



表紙の写真から

2/18 庄方初観音

昔の賑わい、カムバック!

毎年、2月18日は、庄方の観音様のご縁日です。過去には、徳地三大縁日の一つと言われ、参道が露店でいっぱいになり、お参りのお客様で溢れていました。今年は、月曜日とはいえ、



温暖な日にも恵まれ、多くの方がお参りされてきました。

境内や山門前には数軒のお店も出て参拝客で賑わい、護摩焚きの炎に人々が手を合わせていました。

(取材：池田特派員)



徳地の酒造りをつなぐ ～若き女性杜氏に大きな期待～

2月16日(土)、山村開発センターは、徳地にただ1軒になった老舗酒造会社の



若き女性杜氏の講演に、多くの観客が集まり、熱気で溢れました。

質問や応援の声が続き、講師の新谷文子さんのご夫婦で取り組んだ苦労や思わず笑顔がこぼれる話に、まるでNHKの朝ドラを見るようでした。集まった人々は、帰りに嗅いだお酒の香りの違いに納得!

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



善哉などの後はお焚き上げであつたまる～(八坂乙女)

賑わう徳地の節分

2月3日(日)、何年かぶりに徳地中のお宮を走り回ってきました。地域の人によるお焚き上げやおぜんざい、焼き餅、焼き魚、くじ引きなどが古くから受け継がれてきました。

あいにくの雨の節分となりましたが、小さなにぎわいがそこかしこにありました。思いっきり残したい風習ですね。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)

とくぞ満喫 食べ歩き

ゆのきじしょうおんせん
柚木慈生温泉



営業時間：10時～20時
定休日：毎月5日、18日
☎0835-58-0430



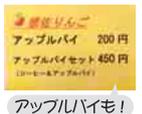
意外!“温泉の洋食屋さん”
マスターはオーナーシェフ



レアでいただきました。
“和風ステーキ丼”にワサビ漬けを添えて。

いくつものオープニングホテルのシェフで培った腕を目の前で味わえる“温泉の洋食屋さん”です!

お客様に合わせて、幅広いメニューを揃えてお待ちしております。



◀人気の“どん
麺”は、ちゃん
ぽんとうどんの
ミックス?

近隣スポット ▶▶▶

このお店は、名前の通り、湯治客の多い温泉です。体いっぱい張り付く県下の炭酸泉の泡が、疲れた体を癒します。



とちで輝く

そうだ！図書館行こう

山口市立徳地図書館の皆さん



左から山根館長に4人のスタッフさん

■蔵書数、入館者数、貸出冊数で比較すると・・・
山口市内に6つの図書館があるのをご存知ですか。昨年度の総蔵書数67万7千冊、うち徳地図書館は7万冊（10・3%）、入館者総数73万4千人、うち徳地2万7千人（3・7%）、貸出総冊数136万2千冊、うち徳地3万5千冊（2・6%）です。人口の山口市19万5千人、うち徳地6千人（3・0%）と比較すると、蔵書数や入館者数は多いけど、借りるのは少ないのかな。

■たくさんの方の事業展開で集客努力

というわけで、図書館ではいくつもの集客イベントを開催しています。乳幼児やお母さんを対象にブックスタート

体験会（おいしいおかゆの会の指導：代表 田坂昌子さん）、小学生対象に図書館たんけん隊、ぬいぐるみのおとまり会、小中高校生の職場体験、大人向けの歴史座談会・講座（重源上人を語る会、土佐藩士中岡慎太郎と徳地など）、さらに徳地フェスティバルでは図書館まつりを開催しています。

ぬいぐるみも絵本に夢中～



ぬいぐるみのお泊まり会

■図書館のニーズも多様になり、静かに本を読めるから好き、いやいや最近ではカフェな

ども併設して親しみやすい方が、など価値観の多様化に伴い、図書館の果たすべき方向性はと考えることが多くなりました。

館長の山根政彦さん（62）にお聞きしました。図書館は、本でつながる交流の場、情報発信の場でありたいと。視聴覚室を利用した展示会や講演会などもあり、土日に空いている場所としても価値が高いとのことでした。

スタッフの方は、薦められた本が良かったとお褒めの言葉を聞くと嬉しい。郷土の歴史や地名の由来を調べる方も、とか。もっと多くの方が利用すると、さらに楽しい場所になりそうな印象を受けた一日でした。

（取材：池田特派員）

意外に揃っている郷土関連の書籍たち



小さな一歩を踏み出す

集落支援員だより



「住民が創る地域運営組織と人材育成」と題した講演会に出席しました。山形県川西町が平成14年頃から町の財政危機をキッカケに地域が一体となって取り組んできた内容でした。「マンネリ化した組織をどう変えていったか」「その中で若者をどう見出し、地域を担う人材を育ててきたか」「財政をどう立て直してきたか」いずれも身近な問題で学ぶところが沢山ありました。特に、「地域性が違うから」とか「わかないで、小さいことからでも動き出して変えて行くこと。現状維持では退歩する」という言葉が強く印象に残りました。

徳地は有史以来佐波川の恩恵を受けて今日に至っています。先日仲間と川沿いを歩いてみました。一級河川としては水質日本一といわれる通り、澄み切ったきれいな水の流れと小石や砂利が広がった河岸に魅入りました。一方、イノシシが掘り起こしたままの荒地、草木が生い茂った場所、心ない人が投げ捨てたゴミがそのままになっていたりする所もありました。付近の方に聞くと「昔は皆ここで水遊びをしたり泳いだりしていた」と言われました。仲間と「ここをきれいにする活動を始めよう」ということで意見が一致し、管理している事務所に相談に行きました。「住民の方が、自主的にこのような活動をしていただくことに感謝したい。どの地域をどうしたいかの簡単な内容を書いて届け出てくださいよ」と言われたので即日書類を揃えて届け出を終えました。



きれいな河岸がよみがえれば、大人にも子どもにも憩いの場になり、時にはイベントもできます。お金をかけなくても、立派な遊び場になります。元氣な子どもたちが遊び回る光景が目に見えます。小さいことから一歩を踏み出す。それが大事だと思います。（集落支援員：市原）

行政だより

平成31年4月1日から 各種手数料を改定します

利用者の皆さんに、行政サービスに見合った負担をしていただき、公平性を確保するため、証明書等の交付手数料を改定します。

＜内容＞

住民票の写し・戸籍の附票の写し、課税証明・納税証明、耕作証明書等の交付手数料を100円から200円に改定

問合せ先 総合サービス課 ☎52-1113
農林課 ☎52-1115

徳地地区人権学習講座を 開催しました

2月12日(火) 徳地山村開発センターにおいて、徳地地区人権学習講座を開催しました。

浄土真宗本願寺派 大見山超勝寺副住職、著述家・

翻訳家のおおぎしゆうじゅんの大來尚順さんに、「日本語から学ぶ優しい心」をテーマにご講演していただきました。

(徳地地域交流センター)



徳地地域複合型拠点施設説明会 を開催しました

2月13日(水)から15日(金)にかけて、地域交流センター各分館及び文化ホールにおいて、徳地地域複合型拠点施設の整備に伴う基本計画、基本設計に関する説明会を開催しました。

この施設は、総合支所、地域交流センター、保健センター、消防車庫の機能を一体化した施設で、徳地地域の中核となる複合型の拠点施設を整備するものです。

この施設が、にぎわいと交流を生み出す地域拠点となり、地域の皆様方に長く愛され活用される施設となるように、皆様方からいただいたご意見を参考に整備してまいります。



問合せ先 地域振興課 ☎52-1111

徳報!!

徳地中央サッカー「22歳の夢と22年の夢」 スポ少発!!



石田皓大選手

ふるさととくち10月号で紹介した石田皓大選手(福岡大学サッカー部)が、テゲバジャーロ宮崎に加入することが決まりました。同チームは、昨年JFLに加入、2020年からのJ3昇格を目指し、2019シーズンを戦う新しいチームです。「チームのために、宮崎県のために、一日一日を全力で頑張ります!」、22歳の青年が徳地を巣立ち、遠く宮崎の地でJクラブ昇格への夢へ挑みます。

徳地中央サッカースポーツ少年団の河村幸二監督は、スポ少指導に携わり22年。そのまなざしはどこまでも優しく、まっすぐ子ども達と向き合います。「サッカーでなくてもいい、中学校でも意欲を持ってチャレンジしてほしい」と、これまで百人以上の卒団生を送り出してきました。「徳地で育ったコウタが頑張っているのはうれしい。他の卒団生もみんな頑張っており、自分達にとっても励みになる。これからも自分で決めたことに向けて頑張れる選手を育てたい。」22年間、揺らぐことのない想いを胸に、河村監督は今日も子ども達とサッカー指導のグラウンドに立ちます。(松本和也)



徳地中央サッカースポーツ少年団

行事カレンダー

(3月15日～4月14日)

3月	17日	出雲地区ラジオ体操・ウォーキング (問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0217
	20日	認知症家族会 (やすらぎの会) (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
4月	4日	健康相談 栄養相談併設 (徳地保健センター) (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
	10日	母子相談 栄養相談併設 (徳地保健センター) (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

子育て支援センター
すくすくハウス予定 ☎52-0662

3月 8日 (金) またねの会
3月19日 (火) お誕生会
4月12日 (金) 手ぶくろシアター

島地保育園内子育て支援室
のびっこ島地予定 ☎54-0563

3月15日 (金) お楽しみ会

🍒 こんにちは! 赤ちゃん 🐣



☆林 ^{たいせい}大盛くん【出雲地区】

☆年齢: 1才2ヶ月 (写真撮影時)

☆性別: 男の子

元気にすくすく成長してね!

移動期日前投票所リハーサルの様子



2月13日 (水) に次回の県議選 (4月7日投票開票) で初めて導入される移動期日前のリハーサルが徳地小古祖の小古祖ふれあい会館前で行われました。4月2日から5日に徳地地域の9カ所で巡回して行われます。

【写真提供 蔵重 秀雄さん】

◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 新章神様のカルテ/夏川 草介
- ◎一般書 昆虫は美味い!/内山 昭一
- ◎実用書 JAPAN 外国人がどっと押し寄せる意外な日本の新名所200の地図帳
- ◎ティーンズ 漁師になるには/大浦 佳代
- ◎物語・児童書 歴史ごはん 第1巻/永山 久夫, 山本 博文
- ◎絵本 さくらもちのさくらこさん/岡田 よしたか

【企画展示】

- ◎今月のテーマ ハンサムウーマン
- ◎絵本 いつだってともだち!!
- ◎一般 2018年度の新着資料
- ◎児童・ティーンズ 春よ、恋。

【お知らせ】

<雑誌の譲渡>

4/16 (火) ~ 4/21 (日) の間、2015年7月~9月までの雑誌を譲渡いたします。期間内おひとり様15冊までです。利用カード (お持ちでない方は、本人確認できるもの) を持参の上ご来館ください。

休 図書館 3月/18・21・25・28
休館日 4月/1・8

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30 ~ 11:30, 13:00 ~ 16:30)

防府市休日診療所 (鞠生町) ☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30 ~ 11:30)

防府市休日診療所 (鞠生町) ☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関 (診療 9:00 ~ 17:00)

3月17日 (日)	桑陽病院 (車塚町)	☎23-1781
21日 (木)	防府胃腸病院 (駅南町)	☎22-3339
24日 (日)	山縣医院 (田島)	☎22-0246
31日 (日)	秋本医院 (石が口)	☎22-5152
4月 7日 (日)	うちみち脳神経科(石が口)	☎27-5880
14日 (日)	木村整形外科 (岸津)	☎38-1181

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病 院 名 (場所)	電話番号	3月・4月の開設日						
松本外科病院(天神) ☎ 22-1409		15	20	25	30	4	9	14
防府胃腸病院(駅南町) ☎ 22-3339		16	21	26	31	5	10	
桑陽病院(車塚町) ☎ 23-1781		17	22	27	1	6	11	
緑町三祐病院(緑町) ☎ 22-3145		18	23	28	2	7	12	
三田尻病院(藤野町) ☎ 22-1110		19	24	29	3	8	13	



こだわりの味自慢!
(株)ミライエ farm
生産者「村上香織さん 品川みく璃さん」

生産量は 15 トン、休耕田を活用し、主に首都圏を中心に展開されています。一般のものより、皮の色が薄く柔らかいのが特長で、栄養価の高い皮ごと頂くことができます。食前に頂くと食物繊維が効率よく摂取でき、消化もよく、ダイエットにもお勧めとのことです。



recipe!
磯辺焼き



材 料

自然薯	150 グラ
味付けのり	10 枚
しょうゆ	適宜

作り方

- ① 自然薯は、よく洗い皮ごとすりおろす
- ② ①を大さじで一枚ずつ鉄板に落とし、両面を焼く
- ③ ②にはけなどでしょうゆを塗る
- ④ ③を味付けのりで包む

※温かいうちに頂くとふわふわでより美味しくいただけます

(取材/レシピ：徳地づくり達人塾)

【串小学校】

串小学校では、『地域に根ざしたぬくもりのある学校』を目指し、年間を通して、地域の方々との交流を進めています。

2・3学期に行われた事業を紹介します。

①徳地フェスティバルで発表しました



地域の方と一緒に学ぶ音楽学習も2年目を迎え、今年も、二部合唱やハンドベル合奏にも挑戦しました。昨年に引き続き、藤井千津子先生・山本由美先生のご指導を仰ぎながら11月4日の発表に向けて練習を積んできました。発表当日は、知り合いの方がたくさんいる会場に向かって日頃の学習の成果を発表することができました。終わってからは、「見たよ。よかったよ。」という声があちこちから聞こえてきて、ほっとした笑顔と上手に発表できた満足の笑顔があふれていました。

（この部分は上記の文章と重複するため省略）

②百人一首大会

1月の参観日に合わせて行っている百人一首大会を今年も、日曜日に開催し、地域の方にも広く呼びかけたことで中学生を始めたくさんの方に参加していただくことができました。子ども同士の対戦では学年差があるので、子どもと地域の方のペアによる対戦となりました。今年の十首として決めた句は全部覚えている児童もいて、上の句だけで素早く札を取り合う歓声が上がっていました。中学生の中にも百人一首が得意な先輩がいて、小学生がなかなか勝てなくて悔しさを表す子どももいました。

一年間を通して地域の方と交流することで、地域に愛される学校、串を愛する子どもに育っています。

